



厳しさを増す 財政状況に賛同集中

令和7年第3回高梁市議会定例会では、市長提出の議案等15件のうち、4件を認定、残り11件を原案のとおり可決しました。併せて、追加提出された人事案件の議案3件のうち、2件を同意とし、1件を適任としました。

また、各団体から議会に寄せられた請願2件のうち、請願1件を取下げ承認とし、残り1件を趣旨採択としました。前回からの継続審査となっていた陳情1件については、不採択となりました。

野良猫対策の請願を審査

市民文教委員会

市民文教委員会に付託された案件は、認定2件、議案5件及び請願1件の計8件です。

認定2件及び議案5件については、詳細にわたり質疑が行われ、認定第1号「令和6年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について」及び認定第2号「令和6年度高梁市国民健康保険成羽病院事業会計決算認定について」は認定すべきものと、その他の議案については、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、請願第6号「TNR助成金予算化の請願書」については、委員から長年にわたり飼い主のいない猫の問題を解決するために活動してきた



市民や団体の思いを尊重し、採択すべきだという意見がありました。一方で、今定例会の通告質問の中でもTNR活動に対して市の補助制度創設について、今後具体的に検討していくと答弁があり、ここで具体的な制度設計まで固めるのは若干難しい面があることから趣旨採択すべきとの意見が出されました。

先決動議として採決したところ、賛成多数で趣旨採択すべきものと決しました。

総務産業委員会

ふるさと納税の実績と 今後の展望について

ふるさと納税

総務産業委員会に付託された案件は、認定3件及び議案7件の計10件と前回の定例会で継続審査となった陳情1件です。

認定第1号「令和6年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について」は、委員から審査において、今後の財政見通し、ふるさと納税など自主財源の確保、基金の運用状況、労働時間の状況、各種施設の管理状況、各種団体等への補助金の運用状況など、詳細にわたり質疑がなされました。

次に、認定第3号「令和6年度高梁市水道事業特別会計決算認定について」の審査においては、有収率の状況、料金の収納状況、各種施設の管理状況など、詳細にわたり質

疑がなされました。いずれも、慎重に審査を行ない、認定3件については全員一致で認定すべきものと議案第69号から議案第73号まで並びに議案第78号及び議案第79号の議案7件については、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、継続審査の陳情第2号「高梁国際ホテル運営協議会設置に関する陳情書」については委員から、既に市と(株)高梁国際ホテルとの間で協議が行われ1年間の賃貸借契約期間延長が成立しており、議会としても任意の協議会を設置していることから、高梁国際ホテル運営協議会を設置する必要はないという意見があり、全員一致で不採択とすべきものと決しました。

高梁市の財政指標

経常収支比率
96.7%(96.0%)

財政の弾力性を示す指標。70~80%が理想。100%に近いほど自由に使えるお金が少ないことを意味する。

実質公債費比率
11.3%(11.3%)

借金の返済額が財政規模に占める割合。18%以上になると、地方債の発行に総務大臣の許可が必要になる。

将来負担比率
57.9%(48.1%)

借入金など将来支払う負担額の残高の程度を示す。350%以上になると「早期健全化団体」となる。

※()内は前年度決算

財政は 依然、 厳しい 状況

決算審査



令和6年度決算では、財政の健全性を見るための3指標の中で、経常収支比率は悪化しており、財政状況は依然厳しい状況です。

健全な財政運営は、地域経済や市民生活の安心・安全にも直結するものであります。持続的な行政運営のために、より一層の行財政改革が必要となってきます。